

令和 2 年度 ひのきの里あげまつ ふるさと基金 状況報告

上松町のふるさと納税につきまして、令和 2 年度も多くの皆様より寄附を賜り、誠にありがとうございました。

お寄せいただいた寄附金は、「ひのきの里あげまつ ふるさと基金」へ積立て、寄附の際にお選びいただいた使途区分に沿って大切に活用させていただいております。

令和 2 年度のふるさと基金の寄附状況及び、活用状況を以下のとおりご報告させていただきます。

令和 2 年度（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月）の寄附件数

寄附件数 862 件
寄附総額 13,450,200 円

使途区分	寄附件数	寄附金額
(1) 自然環境・森林整備計画の保全に関する事業	88 件	1,604,000 円
(2) 高齢者福祉・子育て支援・健康増進の充実に関する事業	95 件	2,001,000 円
(3) ふるさとの伝統文化の継承に関する事業	22 件	500,000 円
(4) 産業振興に関する事業	23 件	1,040,000 円
(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	615 件	8,141,200 円
(6) その他	19 件	164,000 円

※令和 2 年 7 月豪雨災害 災害支援寄附 2,168,200 円が含まれています。

※ふるさと納税サイト「さとふる」から寄附をいただく場合、使途区分は「(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業」が標準で選択されております。それ以外の使途をご希望の場合は、ご注意ください。

寄附金の充当内容（令和２年度）

内容	使途区分	充当額
地域のお祭り盛り上げ 提灯整備事業	(5) まちづくり(ふるさとづくり) に資する事業	1,800,000円
合 計		1,800,000円

令和２年度は、以下１件の事業に寄附金を充てさせていただきました。

【地域のお祭り盛り上げ提灯整備事業】

上松町は、古くから伊勢神宮の式年遷宮での御用林を務めるなど、伊勢神宮との結びつきが深く、町内の各地区に氏神様の社が点在しています。春～秋にかけては、町のあちこちで祭事が執り行われており、太々神楽や獅子狂言・地歌舞伎の奉納、お練り等、現在も伝統文化・伝統芸能が伝承され、地域文化として根付きます。

近年は、お祭りに掲げる提灯の老朽化が進み、提灯の数が減少しています。各々の地区が単独で整備・維持管理するには負担が大きく、更新が難しいことから、町の貸出備品として整備し、各地区の祭事やイベントでの利用を予定しています。

R２年度は、新型コロナウイルス感染症予防により、これらの祭りは神事のみ執り行う形へ縮小となり、実際の掲出は行えておりませんが、今後、祭り・イベントで使用し、地域の活気や眺望景観の創出に活用させていただきます。



「ひのきの里あげまつ ふるさと基金」積立状況

使途区分	積立額 (令和3年3月末時点)
(1) 自然環境・森林整備計画の保全に関する事業	3,868,000円
(2) 高齢者福祉・子育て支援・健康増進の充実に関する事業	6,803,000円
(3) ふるさとの伝統文化の継承に関する事業	770,000円
(4) 産業振興に関する事業	2,365,000円
(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	10,581,200円
(6) その他	890,000円
合 計	25,277,200円

令和3年3月末時点で総額 25,277,200 円が積み立てられています。上松町では、ふるさと基金を活用して実施できる事業の基準及び事業提案の手続きを定めており、皆様からいただいた寄附について、公平性や透明性を確保しつつ、最大限有効に活用できるよう努めて参ります。

ふるさと納税につきまして、ご意見・ご要望等ありましたら、
上松町役場企画財政課企画政策係までお問い合わせ下さい。

上松町役場 企画財政課 企画政策係
〒399-5601
長野県木曽郡上松町大字上松159-4
TEL：0264-52-2001
FAX：0264-52-1038



美林ちゃん 太郎ちゃんとカメ
上松町シンボルキャラクター